

～ 第8回 フードの提供状況について（その2） ～

前回は(も)、前振りのつもりがいつのまにか長々書いてしまって…申し訳ありません。サラリと3行ぐらいでまとめたいところですが、なにせ書き手が50を越えたおじさんゆえ話がくどくて…その辺、何ともなりません。とっているうちにもう3行目です。まずは超有名市場の皆さんの、函館マラソン第10エイドステーション経験談から。

事務局：「どうでしたか風が強くて大変でしたよねテントも飛ばされて…」

超有名市場のクールな事務局長（※函館マラソン準備状況第14回参照）：「風は強かったですけど我々はイベント慣れしてますからね（※あくまでもクール）」、『『漁り火がごめ丼』ですが、そもそもランナーの皆さんは走っている最中に生モノを食べてくれるのだろうか？と、半信半疑だったんですけどね」、「それが、先頭集団の人たちは食べないよなあ～なんて余裕で構えてたらすごい勢いで食べてくれる人もいて」、「で、結局700食が2時間弱で無くなってしまって」、「残り40分間、あと300食用意していれば希望者全員に供給できたと思いますね」、「リスク管理も踏まえると今回の倍の1400食あってもいい…最後の方のランナーはバナナとトマトしかなかったから…かわいそうな思いをさせてしまったから次回は倍出しましょう」、「『やっと出会えた』なんて言ってウチのガゴメ丼を目指して走ってきてくれた人もいて…だから、食べたい人に全員提供する勢いで準備しますよ！」

事務局：「ありがとうございます」（雨風に曝されて大変だったのに…もう次回のことを考えていただいて…それにクールじゃなくてアツいし…）

クール事務局長：「ランナーは土曜日あたりから市場の店舗にも食事や買い物に来てくれましたよゼッケンをチラチラさせながら（※注：朝市ではゼッケン提示の方に特典が用意されていたのでありました）」、「当日の夕方も来てくれたし、各店舗の売り上げ促進にも繋がって少し驚きましたね」、「それにフルマラソンはいらっしゃるお客様の規模が違います」

事務局：「そう言っていただければ本当に嬉しいです（副理事長の店にも顔をだしてきますね～）。」

超有名市場のアツい副理事長（※函館マラソン準備状況第14回参照）：「本当にもう、中止にならなくてよかったよあの天気だったもの」、「オレなんか盛り付けしながら応援したりとかテントを押さえたりとかでもう大変さ」、「でもおもしろかったわ。次は1000食用意すれば大丈夫だ、まがせれ！」

事務局：「本当にありがとうございました」（※事務局長は倍の1400食って言ってましたけど…。）



●「漁り火がごめ丼（函館朝市協同組合連合会）」提供状況